



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2019年6月29日発行 第13号

ワシントン日本語学校
校長 森 宏 介

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411

日頃できない体験を通して

有意義な夏休みに！

日本語学校も夏休みを迎えます。長い長い夏休み、規則正しい生活を維持しながら有意義に過ごしてほしいと願っています。そのためには、早い段階で達成すべき目標を定め、計画を立てることが重要です。それぞれのご家庭におかれましては、親子の話し合いの場をもつことを通して、有意義な夏休みを過ごすためのご支援をお願いします。私からのアドバイスは次の3点です。

① 命を大切にしましょう

交通事故や水難事故、誘拐などの人災、自然災害など、様々な事故や事件に巻き込まれないように注意しましょう。特に旅行や一時帰国等、日頃と異なる環境下で生活する場合は特段の注意が必要です。

② 規則正しい生活をおくりましょう

ともすれば怠惰に流れがちな長期の休業。生活のリズムを崩さないようにすることが大切です。規則正しい生活をすることは自主・自立の精神を築くためにも役立ちます。



③ 目標を決めて課題に挑戦しましょう

長い夏休みは漢字の読み書きのスキルを高めたり読書を通して語彙を増やし表現力や思考力を鍛えたりする絶好の機会です。日頃忙しくて後回しになりがちな日本語の学習に励みましょう。復習は何より大切です。また、現地校が始まると日本語学校の学習に費やす時間に制約がかかります。

時間にゆとりがある今のうちに、教科書を読むなどしておきましょう。



保護者の皆様へ -家庭学習のススメ-

いよいよ夏休みが始まります。左にも書きましたが、8週間の夏休みは、日頃、どうしても後回しになりがちな日本語学習を徹底するチャンスです。子ども任せでは、十分な結果を期待することはできません。次の3点を参考にご家庭での確実なフォローアップをお願い致します。

① 毎日続けて学習することが大切です

夏休み期間中、子どもが体験入学等で日常的に日本語に触れると日本語力は飛躍的に向上します。逆に、全く触れなければ、驚くほど日本語が弱くなります。「毎日継続して学習する」ことを我が子に課してください。学習時間の目安は、学年×15分。内容面でもご配慮をお願いします。

② 集中して学ぶ環境をつくらせてください

部屋の整理整頓、特に机上整理ができていないと集中できません。ながら勉強は禁物です。

③ 学習の見届けと励ましが意欲を高めます

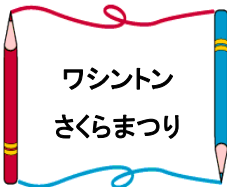
子ども任せはいけません。励まし・称賛とともに、「何」を「どのように」「どの程度」学習したのかを見届け、必要に応じて助言や支援を与えてください。

夏を制する者は勝利者となる！

これまでの3か月を振り返って



ワシントン
さくらまつり



入学式



特別授業
(宇宙教室)



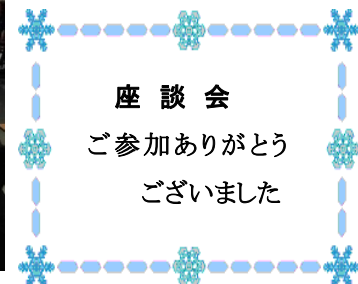
避難訓練
(トルネード)



青空ピクニック
(主催:生徒会)



座談会
ご参加ありがとう
ございました



夏休み後の日程

- 8月17日 学校説明会・面接会(授業なし)
- 8月24日 授業再開 運営委員会 職員会議
- 8月31日 個人面談(予備) 新採用教員研修
- 9月7日 火災想定避難訓練 運営委員会
職員会議



- 9月14日 新採用教員研修
- 9月21日 運動会予行(特別時程) 研修会
- 9月28日 運動会(雨天時:運営委員会)



- 10月5日 運動会予備日 運営委員会
- 10月12日 前期終業式 職員会議



体験入学をする皆さんへ

給食や掃除などは、現地校で体験することができますね。体験入学すると日頃とは違った学校生活を味わうことができます。楽しんでください。日本語に浸る絶好の機会ですから、友だちをつくり日本語をたくさん話してきてください。



日本の学校の掃除時間(左)と給食時間(右)の様子